

NKE CO2れんら君

換気状態を見える化

感染症対策に最適

自動化機器などを手掛けるNKE(京都市伏見区、075・924・0653)は室内の二酸化炭素(CO2)濃度を測定し、換気状態を見える化する「CO2れんら君」(写真)を発売し好評を博している。昨今、新型コロナウイルスや

インフルエンザなど感染症対策として換気的重要性が高まっており、CO2濃度を可視化することで最適な換気を実現することができるといえる。

同製品は空気中のCO

2をセンサーで測定し、モニターやパソコン、スマートフォンなどにリアルタ



化炭素濃度、音。表示機能は二酸化炭素濃度、温度や湿度に加え、熱中症警戒レベルやインフルエンザ警戒レベルなども表示する。

イムで表示し、専用アプリで遠隔操作も可能だ。

オフィスや工場など人が集まる空間のCO2濃度

を見える化することで最適な換気を図ることが

できる。さらに、警報プ

ザーの有無やメール通報の

条件・宛先も設定でき、

過去400日分の記録も自

動で保存できるため、分

析用途でも活用可能。

計測機能は温度、湿度、

人感(回数)、二酸

炭素濃度、音。表示機能は二酸化炭素濃度、温度や湿度に加え、熱中症警戒レベルやインフルエンザ警戒レベルなども表示する。